

代数系 I テスト問題
2010.07.26. 実施(吉原)

1 整数環 $R = \mathbb{Z}$ と環 $S = \mathbb{Z}/(15)$ について、以下の問いに答えよ。

- (1) R において、整数 m と n が互いに素なとき、 $mx + ny = 1$ をみたす整数 x, y が存在することをイデアル論の立場から説明せよ。
- (2) R において (5) は極大イデアルであることを示せ。また R において (15) を含むイデアルをすべて求めよ。
- (3) R において、イデアルの列 $(n_1) \subset (n_2) \subset (n_3) \subset \cdots (n_k) \subset \cdots$ は、十分先に行くとき一定 $(n_r) = (n_{r+1}) = \cdots$ になることを証明せよ。
- (4) S において、 $5\mathbb{Z}/(15)$ は極大イデアルであることを示せ。
- (5) S の単元をすべて求めよ。それらの集合 U は乗法に関して群をなすことを示せ。
- (6) S の零因子をすべて求めよ。
- (7) $1^8 + 2^8 + 3^8 + 4^8 + \cdots + 14^8$ を 15 で割った余りを求めよ。

2 α を環 $R = \mathbb{Z}[x]$ から環 \mathbb{R} への写像で $f \in R$ に対して $\alpha(f) = f(\sqrt{5})$ を対応させるものであるとする。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) α は環の準同型写像であることを示せ。
- (2) α の核を求めよ。
- (3) α の像 S を求めよ。すなわちはどのような元からできているか具体的に表せ。またそれは \mathbb{R} の部分環であることを示せ。
- (4) R において $M = (5, x)$ は極大イデアルであることを示せ。
- (5) $\alpha(M)$ は S において極大イデアルであるか？

3 以下の問いに答えよ。

- (1) 整域 R において元 a が既約元であることの定義を述べよ。
- (2) $R = \mathbb{Z}[x], S = \mathbb{R}[x], f(x) = x^4 - 9x^2 + 12$ とするとき、 $f(x)$ は R と S で既約元であるかどうか調べよ。